



『いなぶの小窓』

No.9 (H29.11.12)

11月12日(日)、タカドヤ高原湿地を守る会(小田木町自治区)の主催による「第9回タカドヤ湿地もみじまつり」が開催され、多くの観光客で賑わっていました。

当地は、水別川最上部の標高800mの山中にあるため、日頃はあまり訪れる人もない隠れた景勝地です。現在ピークは少し過ぎたものの、自然に囲まれた中で色鮮やかな紅葉が見られ、清々しいパワーを授かったように感じました。

その他、稲武地区では「大井平公園の紅葉」が今真っ盛りで、その様子も紹介しようと思いましたが、本日は大渋滞で近寄ることができず残念です。是非、又の機会に・・・。

【タカドヤ湿地もみじまつりのの様子】



田舎汁の振る舞いや野菜の販売など、地元の皆さんの心遣いも嬉しかったです。